

ふかめる

# 地球ひろば

ともにつくる ぼくらの未来

協力: JICA (ジャイカ)  
https://www.jica.go.jp/hiroba/

コロンビア①



今週のリポーター

■菊田聡一郎さん……コロンビアのカルタヘナ市に2017年9月から19年9月まで、JICA青年海外協力隊として派遣。主な活動は環境教育で、子どもを対象に、授業やワークショップを通じて環境の大切さやごみの扱い方を教えています。趣味はカメラ。カリブ海沿いに位置するカルタヘナ旧市街はとてもきれいで世界遺産にも登録されています。



右端が菊田さん

マリア バレンティナ

## Maria Valentinaさん (12歳)

こんにちは **オラー** **Hola** **スペイン語**



右から2人目がマリアさん。放課後、地域の図書館で。

### 家族

父、母、祖母、姉の5人家族です。タクシー運転手の父は人に優しく、家政婦の母は立派な人です。幼児教育を学んでいる姉はいつも相談ののってくれます。私は家族が大好きです。



空き時間に音楽が流れると皆、自然と踊り出します

### 好きな料理

大好きな料理はエビのセビーチェ(魚介類のマリネ)です。セビーチェはコロンビアのカリブ地域で人気の伝統料理です。そのほか、ココナツライスやアヒャコ(カリブ地域の伝統的なスープ)も大好物です。



エビのセビーチェ

### 夢

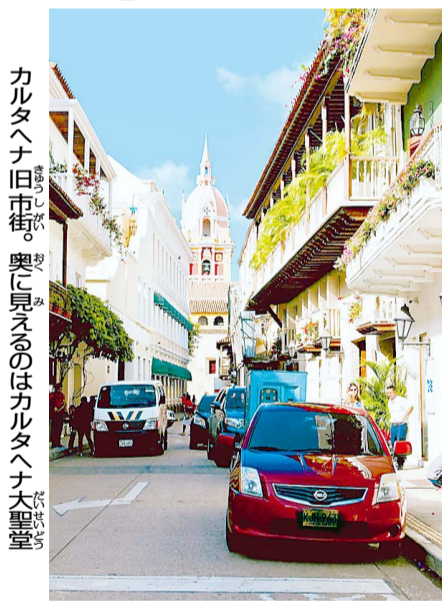
小学校でカウンセラーの先生になることです。生徒たちの悩みを聞き、相談ののりたいです。

### 大切なこと

家族や友達と過ごす時間です。コロンビアは家族との絆をととても大切にします。

### 休日

休日は家族と過ごし、夏休みは家族と旅行に出かけます。



カルタヘナ旧市街。奥に見えるのはカルタヘナ大聖堂

### 好きな遊び

サッカー、キックベース、ダンスです。いつも友達と一緒に遊びます。ダンスはみんなに教えるのも好きです。

### カルタヘナの魅力

ビーチ、旧市街、フルーツです。ほかにもいっぱいすてきな場所があります。カルタヘナは旅行者にも、とても人気です。

### 日本のこと

日本のイメージはおすしです。そのほかは正直、全然想像が付きません。

## 「ポコ・ア・ポコ」の意味



地域の図書館で、環境とアートをテーマにワークショップをしました。図書館は放課後の子どもたちの交流の場です

日本語で「少しずつ」という意味のスペイン語「ポコ・ア・ポコ」。コロンビアに来て、よく耳にする言葉です。現地では活動するとき言語力は絶対に大事であり、言葉が分かる分からないで、活動はまるっきりの違いです。いまだ言葉の壁は高いのですが「ポコ・ア・ポコ」には特別の思い入れがあります。

私は最初、この言葉はスピードを表していると考え、コロンビアに来て間もない自分に皆が「ゆっく、ゆっく」としきりに言うのだと思っていました。ところが6か月たってもまだ「ポコ・ア・ポコ」の言葉が聞き取れないまま、焦らず今の自分に合ったことを一つ一つやるのが大事。

国際協力の活動も、劇的に人々の意識を変えることは難しいですが、いま歩んでいるこの一歩が次につながる。そう改めて気づかされる言葉です。

「コ・ア・ポコ」のまま。未熟さの照れもあり「もう6か月もたっているから、ラピド・ア・ラピド(速く速く)だ!」と言いつつ返っていました。しかしその後、先生たちの生徒に対する「ポコ・ア・ポコ」の使い方をみていると「一歩一歩」の意味であることに気づきました。

物事は急には変わらないけれど、一歩ずつ階段を上っていけば、気づいたときには高いところまで来ている。だから、焦らず今の自分に合ったことを一つ一つやるのが大事。